

中小企業ニュースレターのオフィス

件名：YELLOWTierの準備; 資金アップデート & 詳細情報

2021年4月6日

親愛なる読者、

市長が繁殖し、公衆衛生省と月始まっ [発表](#) することを、すべての人が50を超える年齢や今COVID-19ワクチンを受けることがあります。Eligible個人が訪問すべき sf.gov/getvaccinated ワクチンを受信するためのオプションについて学び、見つけるために、異なるワクチン接種サイトで予定を予約するリンクを。リマインダとして働くか、サンフランシスコでの生活は、彼らがで予防接種の対象となるの通知にサインアップすることができます [SF.gov/vaccinenotify](https://sf.gov/vaccinenotify)。

以下は、中小企業向けの発表とリソースのまとめです。いつものように、私たちはお手伝いします。ご質問やご不明な点がございましたら、電話（415）554-6134またはメール sfosb@sfgov.org までお問い合わせください。 oewd.org/covid19 でリソースを頻繁に確認することをお勧めします。

連帯して、

中小企業のオフィス

発表：

提案H-中小企業のための迅速な許可処理-事実上

保存当社のスモールビジネス（プロップH別名）イニシアティブ条例、2020年11月に渡されたが、中小企業の許可については、この合理レビューと承認プロセスを作成しました。新規事業を開業したり、事業運営を変更したりする場合は、より早く前進し、できることの柔軟性を拡大する資格があるかもしれません。主な変更点は次のとおりです。

- 近隣商業地区で主に許可されているほとんどの用途では、30日間の近隣通知は不要になりました。
- 近隣商業地区の多くの企業は、条件付き使用許可を必要としなくなりました。（Mission 24th St NCT、Mission St NCT、およびSOMA NCTのコントロールは修正されていません）
- 一時的な使用はより寛容です。
- ポップアップリテール（フォーミュラリテール以外の用途）は、空いている商業店舗で許可されるようになりました。
- アウトドアアクティビティエリア（レストランの後ろのパティオなど）は、より広く許可されています。そして
- 小売店のワークスペース（コワーキング施設など）は、レストランでの使用と組み合わせて許可されるようになりました。

訪問 [30日にあなたの中小企業の許可証を取得するためにウェブサイト](#) を。適格性、提出する文書、および承認へのパスを詳述するステップバイステップのWebページを備えています。

2020-2021事業登録の更新-期限は4/30

2021年の事業登録期限は2020年5月31日から2021年4月30日まで延期されました。2019-2020年に発行された事業登録証明書は現在2021年4月30日まで有効です。監督委員会と市長は最近、パンデミック事業税を提供する法律を可決しました総収入が2500万ドル未満の特定のサンフランシスコ企業の救済。資格があるかどうかを判断するには、[事業登録を更新するか、4/30までに確定申告を行うことによって措置を講じる必要があります](#)。このレリーフの詳細については、[こちら](#)をご覧ください。企業が利用できる追加の税金と手数料の軽減については、[こちら](#)をご覧ください。

Office of Labor Standards Enforcement (OLSE) の更新

雇用主の年次報告は延期されました

2021年3月24日には、労働基準施行のサンフランシスコ事務所 (OLSE) は、新たな行政指導は、暦年2020のためのヘルスケア確保条例と公平な機会令のための年次報告期限を延期発行したこのアクションを収容[小道具](#) [OSED立法](#)現在、COVID-19公衆衛生危機のためにのみ、2020年の報告要件を放棄する監督委員会で係属中です。係属中の法律と更新されたガイダンスの更新については、[こちら](#)を[確認してください](#)。

カリフォルニア2021COVID-19補足有給病欠

Cは、25人の以上の従業員と雇用者のための作業は9月30日、2021年を通じて2021年1月1日からCOVID-19関連の病気休暇の80時間までに権利があり、公共または民間企業の従業員overed法則は月に調印されたがを19、2021年には、雇用者のための要件は、2021 COVID-19補足有給病気休暇dが提供するIDが3月29日まで、3月29日に2021年初めには、要件は2021 COVID-19補足有給病気休暇は、1月に戻って提供するために、起動しません2021年1月1日、つまり2021年1月1日から2021年3月28日までの間に適格休暇を取得した対象従業員は、雇用主がこの法律で要求される金額を支払わなかった場合、その休暇の支払いを要求できます。詳細については、[California Labor CommissionerのWebサイトにアクセスしてください](#)。

中小企業向けのIRSe-News

中小企業向けのe-Newsの最新号で、IRSは、以下のいくつかを含む、役立つトピックの選択を共有しました。

- [IRSは、2021年の最初の2四半期に従業員保持クレジットを請求する雇用主にガイダンスを提供します](#)
- [失業手当に対する税金を再計算するIRS。5月に開始する払い戻し](#)
- [COVID-19の蔓延を防ぐためのフェイスマスクおよびその他のCOVID-19個人用保護具は税控除の対象となります](#)
- [IRSは、個人の追加の納税期限を5月17日まで延長します](#)
- [無料のワークショップは、中小企業の所有者が納税義務を理解し、履行するのに役立ちます](#)
- [雇用者のための課税対象のFRINGE BENEFIT ESSENTIAL WEBINAR](#)

その他のIRSe -Newsについては、[IRS.gov / newsroom](#)にアクセスしてください。

ウェビナー：

YELLOW Tierの準備-再開のベストプラクティス-2021年4月8日木曜日午後4時

経済労働力開発局 (OEWD) は、サンフランシスコが現在予測されている州のガイドラインに基づいてイエローティアに移行したときに、予想されるルールの変更と許可される活動について事前に通知しています。

このウェビナーに参加し、イベント中のライブQ&Aに参加してください。ここlink.oewd.org/yellowで[出欠確認](#)をしてください。

起業家のための法務サービス（LSE）無料法務クリニック-2021年4月15日木曜日午後3時

4月15日の午後3時から5時までLSEに参加して、法務クリニックに参加してください。プロボノの弁護士が、事業体の形成、知的財産、契約上の法的問題を抱える中小企業に法律相談を提供するために利用できるようになります。事前に登録が必要となり、Sのようなポットが限られています。ここで登録してください：

<https://tinyurl.com/APRIL15CLINIC>

カリフォルニアでの基本的な雇用者の責任（法務ワークショップ）-2021年4月22日木曜日午後6時

カリフォルニアでの基本的な雇用者の責任に関するワークショップのために、低所得投資基金（LIIF）と一緒にStart Small ThinkBigに参加してください。ワークショップの内容は次のとおりです。

- 雇用と解雇
- 支払う
- 病欠休暇

このワークショップは、英語、スペイン語、広東語で行われます。[ここで登録します](#)。

資金RESOURCE UPDATES：

サンフランシスコのアーティストのための保証された収入パイロットプログラム-4/15に終了

3月25日に^第、市長の品種が[発表された](#)サンフランシスコの芸術家のための新たな所得保障のパイロットプログラムの立ち上げを。市はイエルパブエナ芸術センター（YBCA）と提携してプログラムを管理しており、YBCAは現在パイロットプログラムの申請を受け付けています。アーティスト保証所得パイロットプログラムは、2021年5月から6か月間、約130人の適格なサンフランシスコアーティストに月額1,000ドルの支払いを提供します。pplicantsは、パイロットプログラムに記載されている資格要件を満たしている必要があり、[ウェブサイトを](#)、そして2021年4月15日締め切りを通じてオンラインで適用するために招待されています。このプログラムでは、アーティストとは、音楽、ダンス、クリエイティブライティング、ビジュアルアート、パフォーマンスアート、インスタレーション、写真、演劇、映画を通じてコミュニティと積極的に関わっている人物です。教師、芸術教育者、文化に基づいた工芸労働者や製作者も応募することをお勧めします。詳細については、<https://ybca.org/guaranteed-income-pilot/>をご覧ください。

SBAの更新

Shuttered Venue Operators Grant（SVOG）-4/8にオープンする予定

中小企業庁はシャッター付き会場演算子グラント（SVOG）のためのスプラッシュページ立ち上げたアプリケーションポータルを前公式SVOGアプリケーション口に4月8日（木曜日）、2021上のプログラムのためのアプリケーションを開くことを見越して、SBAホストは編国家情報提供を潜在的な適格エンティティの申請プロセスを強調するウェビナー。先週のウェビナーを見逃した場合は、[こちらでご覧いただけます](#)。

関心のある企業は、SVOG[資格要件](#)を参照し、DUNS番号を登録して、[賞金管理システム（SAM.gov）](#)に登録できるようにする必要があります。また、従業員数と月間収益を示すドキュメントを収集して、過去12か月間

の適格な従業員の平均数を計算できるようにします。詳細については、[アプリケーションポータル](#)または [SBAWebサイトにアクセスしてください](#)。

ペイチェック保護プログラム (PPP) –2021年5月31日まで延長

先週、ジョー・バイデン大統領は2021年のPPP延長法に署名し、ペイチェック保護プログラムを2021年5月31日までさらに2か月延長し、SBAがまだ申請を処理するための追加の30日間を提供しました。保留中。以前にPPPローンを受け取ったことがない場合は、First DrawPPPローンを利用できます。以前にPPPローンを受け取ったことがある場合、特定の企業はセカンドドローPPPローンの対象となります。詳細については、[SBA.org /PPP](#)にアクセスして[ください](#)。

経済的傷害災害ローン (EIDL) –最大ローン額の増加

3月24日に^第、SBAが[発表された](#)にincreas電子中小企業や非営利団体は、そのCOVID-19経済傷害災害ローン (EIDL) プログラムを通じて借りることができる最大量を。2021年4月6日の週から、SBAは、COVID-19 EIDLプログラムの融資限度額を、最大融資額が15万ドルの6か月の経済的傷害から、最大融資の最大24か月の経済的傷害に引き上げます。\$ 500,000の金額。

現在の制限の対象となるローンを受け取る企業は、現時点で増額のリクエストを提出する必要はありません。SBAは電子メールで直接連絡し、4月6日の実施日近くに企業が増加を要求する方法についての詳細を提供します。新しいローン申請および新しいローン制限が実施されたときに進行中のローンは、最大500,000ドルまでの24か月の経済的損害をカバーするローンについて自動的に考慮されます。EIDLプログラムの詳細または申請については、[SBA.gov / EIDL](#)にアクセスして[ください](#)。

レストラン活性化基金 (RRF) –近日公開

レストラン再生基金 (RRF) と呼ばれる新しい助成金プログラムは、COVID-19パンデミックの影響を受けたレストランやバーに救援資金を提供する予定です。新たに可決された[AmericanRescue Plan](#)によって設立されたRRFは、困窮している中小企業に286億ドルの助成金を提供します。SBAは、RRFの助成金プログラムを管理しますが、**打ち上げ日はまだ保留されています**。対象となる事業には、レストラン、バー、ケータリング、醸造所、タッブルーム、テイスティングルームなど、20か所以上の提携レストラングループに属していない飲食店が含まれます。詳細については、Small Business Majority / Venturizeの[Webサイトにアクセスしてください](#)。

COVID-19関連の発表とリソースの最新情報を入手するには、<https://sfosb.org/subscribe-small-business-e-news>でe-newsにサインアップして[ください](#)。